

# 経営比較分析表（令和5年度決算）

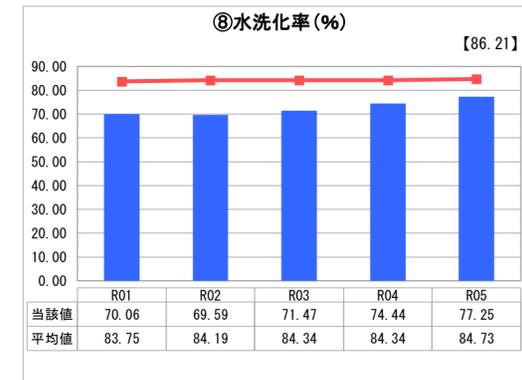
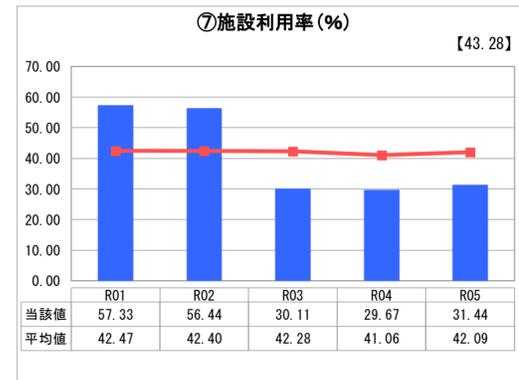
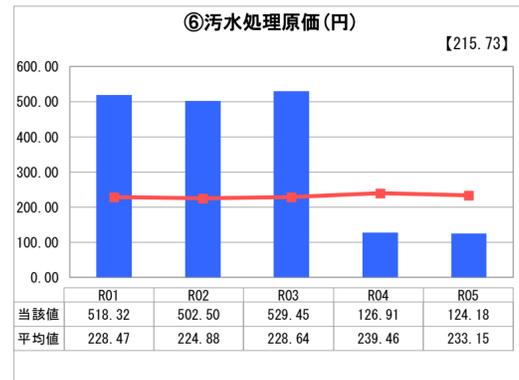
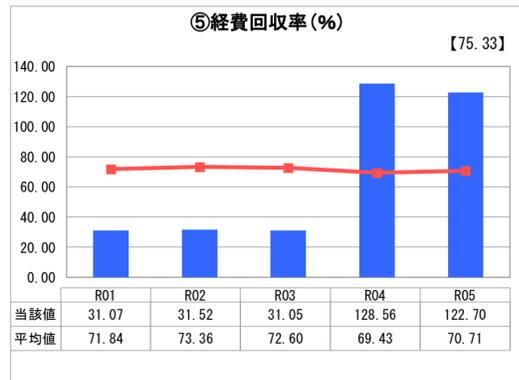
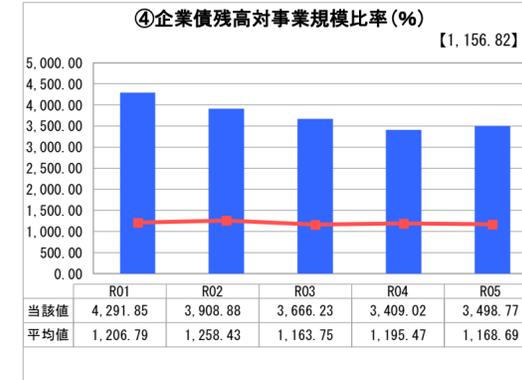
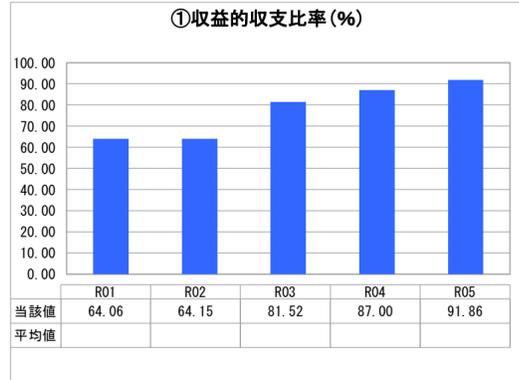
岡山県 美咲町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	49.42	62.00	3,300

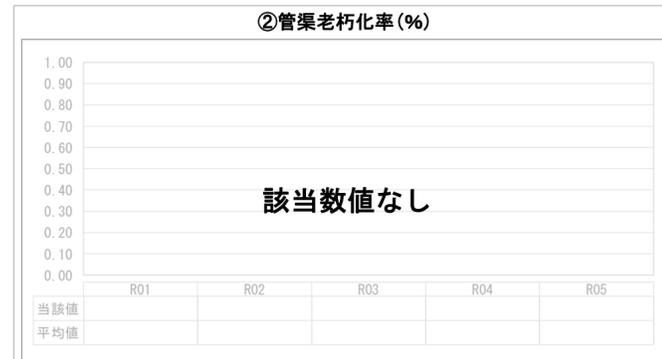
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
12,845	232.17	55.33
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
6,290	2.57	2,447.47

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	令和5年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

①過去に借り入れた起債が満期を迎えたことで、償還額が年々減少傾向にあり、また使用料収入がわずかではあるが增收している。なお、依然として一般会計からの繰入金への依存度は高く、単年度収支は赤字を示していることから、経営改善に向けた更なる取り組みが必要である。

②平均値の約3倍という高い水準を示しているため、今後も「美咲町下水道ストックマネジメント計画」に基づく計画的な施設点検・更新による事業投資を継続させていく。

③経費区分を整理し、汚水処理費を適切に把握した経営分析を行うことで、平均値を上回る水準が維持される結果となった。今後も未接続者への積極的な接続推進を図るとともに、使用料金の見直しも含めて更なる経営改善に取り組む。

④維持管理費を適切な経費区分に整理し、高度処理費へ仕分けすることで汚水処理費の規模が削減され、その結果、汚水処理に要する費用は前年度に続き減少した。低い接続率を改善するため積極的な接続推進を今後も行い、計画的な施設点検及び更新によるコスト削減に取り組む。

⑤施設規模の適正化を図るため令和6年3月31日供用開始を目指して、農業集落排水（飯岡処理区）を特定環境保全公共下水道へ接続する計画に合わせ、汚水処理能力向上のため処理場増設工事を令和3年度に実施。農業集落排水の接続が完了するまで汚水処理能力に対する汚水量が少ないことが、施設利用率低下につながった。農業集落排水との接続が完了することで施設規模に見合った汚水量となると見込んでおり、利用率も上昇すると考えている。

⑥水洗化率は平均値と比べ低い値を示しているが、年々率は上がっている。水洗化率の向上により水質保全問題の改善、使用料収入の増加が図られることから、未接続者への接続推進を行っていく。

### 2. 老朽化の状況について

③管渠改善率について  
令和3年度から、美咲町下水道ストックマネジメント計画に基づく施設点検、更新を行っている。耐用年数を過ぎた施設や主要幹線など優先度の高いものから順次点検・更新を行い、施設等の計画的な維持管理に努める。

## 全体総括

経費の適正な整理により、収益収支は改善されているように見えるが、接続率の改善や料金体系の見直し、効率的な施設稼働の検討など営業収益の確保及びコスト削減に引き続き取り組む必要がある。今後の施設点検・更新費用の増加を見込んだ適正かつ健全な経営に努めるよう、経営改善の実施や投資計画の見直しなどを行っていく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。